

人を対象とした研究とは？

医学系研究

臨床研究 (観察研究と介入研究)

臨床試験
(介入研究)

治験

岡山大学病院では人を対象とした医学系研究をおこなっております。

大きく分けて、臨床研究・臨床試験・治験という分類にわけられます。

医師・歯科医師などから「研究への参加」を打診される場合がありますが、参加・不参加は全く患者さんの自由意思です。

「参加したくない」場合には、その旨お伝え下さい。参加しない場合に診療上不利になることは全くありません。



臨床研究とは

- 人を対象とする研究です。
(採血された血液や、カルテに書かれた情報なども含みます)
- 健康に関する様々なことを調べます。
- 病気の理解や予防に役立つ知識を得ます。
- 病気の診断や治療に役立つ知識を得ます。
- 生活の質の向上につながる知識を得ます。
- 患者さんに限らず、患者さんの家族や一般の方を対象に行われることがあります。
- 患者さん・ご家族のご協力により、将来の医学の発展につなげる大切な研究です。



臨床研究に参加するには

- 臨床研究に参加される場合には、メリット・デメリットがあります。
- 主治医の先生から、参加前に詳しいお話がありますので、良く聞いて理解してからご参加ください。
- 臨床研究は、同意書に患者さんから署名を頂いた後に開始されます。十分に考える時間を設けることができますのでご安心ください。
- それぞれの研究には参加できる方、できない方の基準が設けてあります。参加希望の意思を示されても、基準に合致しないと先生が判断した場合にはご参加頂けないことがありますのでご了承ください。

- 相談窓口は

総合患者支援センター
治験・臨床研究相談窓口

086-235-7744

です。

